

ライトワン

いやいや、コレ、イラスト描けませんよお。描きますけど。同封のチラシをご覧ください。全部で5カラーとでも言うんでしょっか？ 色ありすぎ。脱ぎ履きしやすい、スリッポンタイプの先芯入り安全作業靴です。複雑な色目や柄は実は3D印刷です。

ヒモの靴に見えますが、これまた3D印刷ですので最初のご説明のようにスリッポンです。

今の技術では、こういうの簡単に出てしまっただけですかね？店頭に並んだら、まずは手に取ってしまいます。

もちろんネットでも目を引く事間違いなし。

当社の在庫は25.0センチ〜28.0センチとなります。^{27.5なし}あまり出回りません。

新製品

ここまで各社色々発売してくると、何かしら思い切った特徴がないとなかなか採用されにくいのは間違いありません。コシまずは採用されますね。



働くのはちゃん Vol. 322

しかし、印刷技術っていうのはスゴイですね

印刷業界は我々より厳しいと思うよ 全く同じ商品で争うのだから 価格以外の何かがないと生きていけないだろうね

そう思うと、我々もいつかわら版上で3Dにされちゃうから不安だよ

大丈夫ですよ！社長には、そこまで技術がないし根性も座ってないですから何それ

今季の雪駄

おたふく春夏物パンフレットとチラシ

おたふく手袋の春夏物のパンフレットとチラシです。2月号で入れるくらいですが、ちょうどいい感じになってきました。

今季、当社が扱う雪駄のチラシを二枚同封しております。毎度のことながら今年も値上げになっていきます。昨年の価格とは違いますので、ご了承ください。

のはのほかわら版

発行者 (株)のはのほは
 〒246-0001 社を築く作業用品の企画販売会社
 神奈川県横浜市瀬谷区御本町9279-37
 TEL 045-921-3561 FAX 045-921-5337
<http://www.yetian.com/kawara/>
 毎月20日発行 第322号

八景島クルーズ

よく飲みに行くバーで会う青年に前から誘われていました。(と言うか、飲み過ぎです)

「のばおさんもアメ車、好きっすよね」

「一度でいいつから、行きましようよ」

会う度に毎回誘ってくれる青年に根負けした「のばお」は、ある日曜日の早朝、港北インター近くのIKEAのそばで青年と待ち合わせしました。

なんとなく早起きしてしまい、一番乗りしてしまった「のばお」が待っていると、向こうから来ましたが、すごいのが！

とにかくデカイのばかり、続々です！

集まって来たのは、トラック系なのやSUV的な系統の車ばかりです。

なんだかスゲえ所に来ちゃったかな。みんな若いし。ちよっとリーダー的なオジさん(たぶん年下)が「そろそろ行くか」的な雰囲気をもし出し始め、軍団は、第三京浜港北インターに突入です。

幅を取る車ばかりで左ハンドルのすからETCが入っていません。たら大変な事になってしまいました。気がおくれしながらも若者たちにくつついて目指すは、保土ヶ谷パーキングです。

着いたら、またまたスゴイのがいます。そうこうしているうちに今度はマッスルカーの登場です。

スラズラ走ると 圧倒されちゃいますね

このタイヤ 薄すぎない って最初思ってたけど なんだか格好いいのが分かった気がした アッチコッチ光るし

ありとあらゆる所が ピカピカって光ります

同じ車種がズラズラとパーキングに入ってきます。IKEAの前と比べるとかなりの数に増えています。

(今集まっている車だけで排気量どのくらいあるんだろう)

みんなエンジンかけっぱなしで場合によっちゃあ大音響で音楽を流しています。

「なんで、このトラックがガルウイングなんだ？」

「よく見ると、この列に並んでる同じ車種は、どれもガルウイングです！マジかっ！」

カラーも通常では見た事のないシヨッキングピンクであったり、ありやこの車、内装までピンクだしピンクのウーハーで座れない！前に「のばお」が乗っていた車と同じとは思えません。

何から何までピカピカピカです。掃除というかキレイに磨いて、ボディーがカガミ代わりになるくらいです。

「まじスゲえ！」

ただ「のばお」とすると、どの車も個人的に納得のいかない部分があるのです。全部じゃないです。前から街で、この手の車を見かけた時などに違和感を感じるんです。

タイヤの扁平率です。走り屋とかヤバイ系とか乗用車タイプのタイヤなら分かるのですが、なんでトラックみたいな戦車的な車のホイールがそんなにデカイんだろう、違うのか？

ホイールは30インチどころじやすまないのでは、、、

つまりタイヤ(ゴム)の部分が3センチくらいしかないんです。ホイールで走っているみたい。バランスおかしくない？

「なんか、彼ら格好いい」

青年は写真を撮るのが好きな様で、前 رفتり、後ろについたりしながら、みんなの車を撮っています。

八景島の駐車場(予約してたっぽい)に入ってキレイに並んだ車を囲みながら談笑です。

扁平率がおかしいと思っていた車を手当たり次第写真を撮らせてもらいました。

「アレッ？ すごく格好いい！」

「自分が間違っていた。人それぞれ考え方も違うし、だいたいココにいる人達は皆、車が好きで好きでしようがないんだ。自分の視点だけで物事を判断しちゃいけない」

「のばお」は何か悟った感じがして、いわゆるDUB系？ってヤツを受け入れました。

「自分も薄いタイヤにして車も時には洗車しよう」とまではいきませんでしたが、とにかく理解したのです。

しかし、色々な人が「のばお」の車も見に来ましたが車内の汚さと外観を見て「サビてますよ」と言われた時には、顔が赤くなって思わず下を向いて「すみません」と謝ってしまいました。

また、青年は写真ではなくビデオを撮っていたのです。

もし時間があれば僕のフェイスブックの、1月22日にシェアした映像をご覧ください。青年も喜びます少し慣れたので、以前みたいにエッチな写真を「いいね」してません。(かわら版294号参照) 気軽に友達申請してください！